

インナー大会プレゼン部門 2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) トウキョウケイザイダイガク	フリガナ) ケイザイガクブ	フリガナ) コバヤシケンイチゼミナール
東京経済大学	経済学部	小林健一ゼミナール

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 動画 (有・無)
フリガナ) コバヤシゼミ	フリガナ) ツクイトシヤ	4	無
小林ゼミ	津久井聡哉		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール (具体的に使用するツールを明記してください)

ワイヤレスプレゼンテーションマウス

研究テーマ (発表タイトル)

スマートフォン産業におけるガラパゴス化の影響

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

ゼミナールの授ぎようないでちゅうごくにおけるけいたいさんぎようについてまなんできた。そのなかで、にほんのけいたいでんわさんぎようがせかいにしんとうしてないこと、現在のスマートフォン市場になっても、国内市場でさえ海外製品にシェアを奪われていることに気が付いた。そこで、携帯産業とスマートフォン市場の関係性について研究した。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

以前、スマートフォンの国内メーカーは11社存在したが、撤退などにより現在では4社にまで減ってしまった。この原因として、スマートフォン市場以前のガラパゴスケータイに原因があると考えた。この携帯電話のガラパゴス化は日本と世界における通信規格の違いと日本メーカーと通信事業者の特殊な関係にあることがわかった。2Gの通信規格にはいくつかの種類があった。その中で実質的グローバルスタンダードとなっていた規格が欧州を中心に広がったGSMである。しかし、日本はこのときPDCという日本のみの規格を採用していた。通信規格の違いが障壁となり日本に海外メーカーが参入しづらく、閉ざされた市場になっていた。そして、メーカーは通信事業者による端末の買い取り、実質的なマーケティング活動により、国内メーカー同士の技術競争になった。このとき海外では企業同士のマーケティングやコスト競争により、力を伸ばしていた。3Gの規格が2001年に日本で採用されると海外

でも徐々に採用され、通信規格も世界で共通になっていった。そして 2007 年になるとアップルの iPhone が登場し、スマートフォン市場が広がっていった。

3. 研究テーマの課題

高い技術力を有する日本メーカーが作ったスマートフォンがなぜ世界市場でシェアを取ることができずにいるのか。これからのスマートフォン市場を企業はどのように。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

先進国ではスマホの成熟化が進んでいる一方で、中南米やアフリカ、中東では著しい成長をみせている。そこで日本メーカーはこうした新興国で事業を展開することで新たな市場を開拓することができる。

また、日本の技術力を生かして新興国に部品を提供する。現在輸出の需要が増えていることから海外での需要に期待できると考える。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

日本の携帯電話産業のガラパゴス化について本、インターネット、関連資料を用いて調べ、それが、どのように現在に影響を及ぼしているのかを研究した。

6. 結果や今後の取り組み

日本は通信規格が 2G の時代に高い技術力を生かしフィーチャーフォンを作り出した。

それはコンパクト且つ高性能であったので、民衆に瞬間に広がり、国内を席卷していた。しかし次世代通信規格の 3G が登場し始めると、状況は一変した。3G は世界標準化していき 2G が薄れていくことになる。今まで日本に参入できずにいた海外勢はスマホを携えて次々と日本市場に参戦してくる。後を追うように日本がスマホ事業を始める。しかし今まで技術力だけで勝負してきたため、マーケティングやブランディングといった面で劣ってしまい市場を取られていく。その結果、日本メーカーが携帯事業から撤退していくなど衰退の一途を辿っている。

そんな中、日本メーカーのパナソニックはインドやアフリカにおいて事業を展開している。このことから私たちはパナソニックの今後の事業活動について調査していきたいと考えた。

7. 参考文献

総務省 平成 28 年版情報通信白書

<<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h28/html/nc122510.html>>

NEC 製品情報

<<http://www.n-keitai.com/n-05e/index.html>>

HUFFPOST

<http://www.huffingtonpost.jp/2013/07/18/nec-smartphone_n_3620450.html>

<http://www.huffingtonpost.jp/2013/08/06/pana_smartphone_n_3711728.html>

日本経済新聞 電子版

<https://www.nikkei.com/article/DGXNASFK0100U_R00C13A3000000/?df=2>

<https://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ14H1E_U6A810C1MM8000/>

nikkeiBPnet

<<http://www.nikkeibp.co.jp/atcl/column/15/100452/062400011/?P=1>>

PANASONIC 製品情報

<<https://mobile.panasonic.com/in/smartphones/p75>>

IDC JAPAN

<<http://www.idcjapan.co.jp/Press/Current/20170601Apr.html>>

マイナビニュース

<<http://news.mynavi.jp/articles/2009/01/01/sim/>>

ウェブページ最終アクセス日時 2017年9月26日

竹内一正 (2009/11/25) 『スティーブ・ジョブズ 神の策略』 リュウ・ブックス アステ新書

中村吉明 (2011/9/16) 『ゲームが変わった ポストモノづくりの戦争をどう勝ち抜くのか』 東洋経済新報社

小林崇秀 (2016) 「日本の携帯電話産業における通信キャリアと端末メーカーの取引構造の変化」

<<http://www.cba.ynu.ac.jp/gakkai/kaisi/pdf/37-1-24.pdf>>

木暮祐一 (2010/3/10) 『図解入門業界研究最新携帯電話業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本』 秀和システム

大崎孝徳 (2008/4/10) 『日本の携帯電話端末と国際市場』 創成社

インターネット白書編集委員会 (2016/1/29) 『インターネット白書 2016 20 年記念特別版』 インプレス R&D

「日本の携帯電話端末と国際市場」 大崎孝徳 2008 年 4 月 10 日 創成社

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経 BP マーケティング社様に作製していただく大会結果 HP に本企画シートは掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡します。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HP などに発表されていない)ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、提出してください